円滑なビジネスを支える
倉庫業

倉庫業界は〝倉庫〟を中核とした幅広い物流サービスの提供へと変革が進んでいる。荷主企業が物流部門の外部委託を指向する中、サード・パーティー・ロジスティクス（3PL）を担うケースも多くなった。効率的な物流を構築するため、倉庫の大規模化や流通加工へのニーズも顕在化している。各社は長年培ってきた保管技術に加え、付加価値の高い物流サービスで差別化を図ろうとしている。

日本トランスシティが9月1日に完成した幸手物流センター（埼玉県幸手市）

ネットワーク再構築

大都市圏では物流ネットワークの再構築が進んでいる。関東では首都圏中央連絡自動車道（圏央道）など放射と環状による幹線交通網、関西では新名神高速道路による東西幹線の複線化が、新たな物流適地を生んでいる。

関東では幹線交通網の完成に伴い、都心部から遠くなるにつれてほぼ同心円状に賃料が安くなっていく。このため物流機能や品目ごとに倉庫の再配置が始まっている。老朽化した中小の倉庫が新設する大型倉庫へと集約の動きも起こっている。

大手デベロッパーが物流不動産に力を入れており、大型倉庫の建設は各所で進む。需要も今のところ旺盛。背景にあるのはインターネット通信販売に代表される電子商取引（EC）の拡大だ。一般消費財の取り扱い量やアイテム数増加を後押ししており、今後も成長が見込まれている。

倉庫作業にとって人手不足も深刻な問題の一つだ。倉庫を新設する場合は、労働力の供給が見込める住宅地が周辺に存在することが重要になっている。仕分けや検品など倉庫内で付加価値を生む作業は、人手に頼るものが多い。働き手にとって魅力ある職場づくりや福利厚生などを用意することも不可欠だ。

解決策の一つとして最新のICT（情報通信技術）やロボット、自動化設備の導入などに期待が寄せられる。設備投資も多額となることや、できあがった物流システムを大きく変えるものでもあり、急速な普及は見込みにくいのも実情だ。

倉庫の集約や流通加工、ICTを活用した業務効率化などは、物流総合効率化法に基づく総合効率化計画に認定されれば、国の支援措置も用意されている。

業務効率化へ
大手各社が新拠点

住友倉庫は関東地区の港頭および内陸エリア、中京地区、関西地区で倉庫施設の再構築に取り組む。3－5年で13万平方㍍程度の倉庫建設・取得を推進。17年3月比で1割増やす計画だ。新設倉庫では人工知能（AI）やIoT（モノのインターネット）、ロボット技術を使う先進的なロジスティクス技術を取り入れ、オペレーションの効率化を狙う。

三菱倉庫は2月、神戸市須磨区の神戸流通センター内に「西神配送センター」を着工した。延べ床面積は約6万平方㍍で18年3月の完成を予定する。神戸淡路鳴門自動車道の布施畑インターチェンジに隣接して立地。医薬品や食品、日用品の多頻度出荷に対応する。新施設を西日本の配送拠点として活用し、事業拡大につなげる。

三井倉庫グループの三井倉庫ロジスティクスは1月、業務用コーヒーメーカー大手のスイス・フランケと販売店契約を締結した。フランケコーヒーシステムズの販売に関わるオペレーションとサービスを受託。物流やコールセンター業務、アフターサービスに加えて販売店機能の提供も始めた。顧客企業のサプライチェーン全体を支援するソリューション提供に力を入れる。

日本トランスシティは9月1日、埼玉県幸手市に新倉庫「幸手物流センター」を完成した。総投資額は約140億円。同社では全国最大の延べ床面積を持つ物流拠点で倉庫部分の延べ床面積は約7万2000平方㍍。総合効率化計画に認定されており、同県戸田市の既存倉庫を移管、集約した。同県東松山市の物流施設との両輪で、関東地区における新規顧客獲得を狙う。

ごあいさつ
物流の要衝として着実に発展

日本倉庫協会会長
木納　裕

日本経済は、世界経済の成長を支えに堅調な回復が続いています。倉庫業界におきましては、保管残高数量が一昨年夏より前年水準を下回り続け、入出庫数量も総じて低調に推移しておりましたが、近頃ではやや持ち直しの傾向も見られて、景気の回復が荷動きにも現れつつあるように感じております。一方、物流業界は、少子高齢化に伴う人手不足の顕在化や消費者ニーズの多様化等による流通形態の急激な変化、大規模自然災害の頻発などによって、大きな転換期を迎えております。

このような状況にあって、倉庫業は社会基盤を支える物流の結節点として、業務の効率化や高付加価値化を図り、持続的な生産性向上に向けて取り組むことが求められています。昨年改正されました物流総合効率化法は、複数事業者間で輸送と保管の連携を図り、流通業務の効率化に寄与するものですので、当協会では会員事業者の認定取得を支援し、物流全体の生産性向上に努めてまいりたいと考えております。

また、東日本大震災以降、継続して取り組んでおります災害に強い物流システムの構築につきましては、各地区倉庫協会と当該自治体との災害時の支援物資物流に関する協力協定締結を着実に進めるとともに、会員事業者の事業継続計画（BCP）作成の促進など、組織の災害対応力強化に取り組んでおります。

さらに当協会は、本年8月に社団法人化50周年を迎えました。本年度は、これを記念した祝賀会や講演会の開催、協会活動記録誌の発行、また東日本大震災被災地での記念植樹等の社会貢献活動を行うなど、協会の求心力向上につながる事業を実施しているところです。加えて、従来、注力しております人材育成に資する教育研修、倉庫業の社会認識を広げる倉庫見学会等の広報活動など、さまざまな会員事業者支援策の一層の拡充にも努めてまいります。

倉庫はこれまでも、物流の要衝として時代と社会の要請に応え、暮らしと経済にとって不可欠な物資の保管を通じて、その使命を果たしてまいりましたが、大きな変化を遂げつつある事業環境の中にあっても、安全、安心をお届けするこうした役割の重要性は、時代を通して変わらないものと認識しております。今後も、多くの公益性を有する倉庫業のさらなる発展のため、新たな半世紀に向けた着実な歩みを進めてまいりたいと考えております。

モノを動かす。心で動かす。
三井倉庫
東京都港区海岸 3-22-23　TEL:03-6400-8011　msc.mitsui-soko.com

確かなロジスティクス、ここから世界へ。
三菱倉庫株式会社
Mitsubishi Logistics Corporation
www.mitsubishi-logistics.co.jp

Challenge Create Cooperate
すべては お客様のために
澁澤倉庫株式会社
http://www.shibusawa.co.jp/

Best Synergy & Best Solution
http://www.sumitomo-soko.co.jp/　住友倉庫

「お客様のビジネスをサポートする
グローバルな物流会社」を目指します。
YASDA
● 国内物流サービス
● メディカルサービス
● ITサービス
● オフィスサポートサービス
● 海外・国際物流サービス
● 不動産サービス
安田倉庫株式会社
東京都港区海岸3－3－8　〒108-8435
TEL.03-3452-7311　FAX.03-3453-9786
http://www.yasuda-soko.co.jp/

総合物流なら
株式会社辰巳商會
倉庫業・通関業・陸運業・航空貨物取扱業・海運業・港湾運送事業 等
C.S
本　社　〒552-0021　大阪市港区築港4-1-1
TEL06(6576)1821㈹　FAX06(6576)1846
東京支社　〒102-0072　東京都千代田区飯田橋3-8-7
TEL03(3265)4112㈹　FAX03(3265)9317
http://www.tatsumi-cs.co.jp/

南総通運株式会社
NANSO
〒283-0802 東金市東金582番地　TEL 0475(54)3581
http://www.nanso.co.jp/

都市から都市へ、人から人へ、
世界に拡がる
グローバルな総合物流企業
物流と人のハーモニー
TRANCY
日本トランスシティ株式会社
〒510-8651　三重県四日市市霞2丁目1番地の1（四日市港ポートビル）
http://www.trancy.co.jp/

トータル物流サービス
■保管業務
流通加工業務
輸出入業務
輸送業務
損害保険システム
■保険代理店業務
SanWa
三和倉庫株式会社
〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1
芝パークビルB館4F
TEL. 03-3578-3001（代）
FAX. 03-3578-3014
www.sanwasoko.co.jp

物流があるから、世界はいつも新しい。
モノを作っている人がいて、売っている人がいる。
そこには必ず「つなげる人」がいる。正確に、丁寧に、安全に。
あなたの手元から、新たな景色を広げるために。
ヒト、モノ、コトの接点を生み出す。ケイヒングループ。
ケイヒン　www.keihin.co.jp

人とモノの真ん中に
社会を、人を、モノを、ダイナミックに「つなぐ」という役割を見つめ、
新しい価値を生み出します
㈱ダイワコーポレーション
〒140-0013 東京都品川区南大井六丁目17番14号
Tel 03-3763-4511（代）
www.daiwacorporation.co.jp

Yamatane
Logistics Service
ヤマタネは
ロジスティクス全体最適化を
実現する真の
ソリューションパートナーです。
株式会社ヤマタネ
〒135-8501 東京都江東区越中島 1-2-21
TEL 03-3820-1111
http://www.yamatane.co.jp

物流サービスを
幅広く提供
倉庫業

信頼を暮らしにつなぐ倉庫業
一般社団法人 日本倉庫協会
The Japan Warehousing Association Inc.
会長　木納　裕
〒135-8443 東京都江東区永代1－13－3
TEL.03-3643-1221(代表)　FAX.03-3643-1252
ホームページアドレス　www.nissokyo.or.jp/

N&Nホールディングス㈱グループ
日本国際輸送株式会社
グローバルな視点で
絶えず物流の革新を
追求します！
代表取締役社長 笠原正義
本　社　〒231-0023　神奈川県横浜市中区山下町1番地　TEL:045－212－5361
東京支店　〒108-0073　東京都港区三田3丁目12番17号　TEL:03－5419－2800
川崎支店　〒210-0865　神奈川県川崎市川崎区千鳥町7番1号　TEL:044－277－6611
URL：http://www.jotco.co.jp/